

4. 協議（１）道小大会運営研修会（反省会・引継会）を受けて ・道小大会運営研修会（反省会・引継会）の報告

今回の第 63 回 オホーツク・北見大会は、新たな主題・副主題のもとでおこなう最初の大会でした。各地区の発表を聞き、参会者が感じたことを直接やりとりする中で、成果や課題を浮き彫りにすることの大切さを知った大会でもありました。

「大会運営研修会」は、10月5日、に開催されました。北見大会の大会実行委員会、次期石狩・千歳大会準備委員会、令和4年開催地の旭川市小学校長、そして道小役員と研修部が集まり実施されました。

ここでは、オホーツク・北見大会の会場などの準備から、大会要項の発行の経過など反省や成果を含めて、次年度の大会への引継を行いました。今回は、誌上開催ということもあり、準備などの内容が多く、人の動きなどの運営にかかわるところが実際に行われていないわけですが、想定された内容につきましても、詳しくお話いただいたところです。

次年度に向けては、前年の苫小牧大会も参考に、運営を考えることになるかと思います。研修部資料1Pから13Pにかけて引き継ぎ会の詳しい記録を載せました。後ほどご覧いただければと思います。

資料14Pには苫小牧大会の時の反省も載せておきました。こちらについては、昨年もお示したものですので、資料の確認に留めていただければ結構です。

この後、オホーツク・北見大会誌上交流を振り返っての交流の場を設けております。

理事の皆様から、ご意見・ご感想をお聞かせいただき、今後の参考にさせていただきたいと考えております。

進行は、研修部事務局の末原幹事が行います。どうぞよろしくお願いいたします。